

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和7年10月10日

事業者名: 名阪近鉄旅行株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	社用車を、ハイブリット車又は軽自動車として、燃料消費を抑え二酸化炭素排出量を減らす取組みをしています。		⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに, ⑬気 候変動に具体的な対策を	2025年度、社用車の約90%を ハイブリット車又は軽自動車 とした。	指標	二酸化炭素排出量
					目標	2028年度までに、ハイブリット車 又は軽自動車の割合を100%とし 、二酸化炭素排出量を年間24tCO 2以下とする。
社会	女性活躍への取組みとして、管理・監督職への登用を推進する。また、育児休業を取りやすい職場環境づくりをしています。		⑧働きがいも経済成長も , ⑤ジェンダー平等を実現しよう	・ 2025年度 部長職＝女性2人 男性2人、課長職＝女性1人 男性13人、監督職＝女性7人 男性2人 ・ 2025年度 出産した社員数1人、育児休業取得した社員数1人、育児休業取得率100%	指標	・ 管理監督職の女性比率 ・ 出産した社員（男性の場合は配偶者）の育児休業取得率
					目標	・ 2029年度までに管理監督職の女性比率を40%以上とする ・ 出産した社員（男性の場合は配偶者）の育児休業取得率100%を維持する
経済	従業員が自己成長を図れるような研修や資格取得支援プログラムを提供し、キャリアアップの支援をします。		⑧働きがいも経済成長も	当社規定の資格取得支援制度を利用し、旅行業務取扱管理者の資格取得に2人の社員がチャレンジした。	指標	制度を利用した社員数及び資格試験合格者数
					目標	2030年度までに旅行業務取扱管理者の資格取得、チャレンジ10人、合格者5人を目指す。
ガバナンス	チェック					
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 ＜具体的な内容を記載＞ ・ 重点項目について社内メールや掲示板を使い社内共有を実施 ・ 社員就業規則、自己啓発支援制度の整備				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 事業所内にSDG s の取組を掲示				